

2022年7月21日

東北経済産業局



「J-Startup TOHOKU」の追加選定を行います

～「挑め！」東北から世界に 次の革新を～

東北経済産業局は、将来の飛躍・高い成長可能性を秘めたスタートアップ企業の更なる掘り起こしを目指し、J-Startup TOHOKU 企業の追加選定を行います。J-Startup TOHOKU での追加選定は、今回が初めてとなります。

1. 概要

J-Startup TOHOKU では、2020年7月の立ち上げ以降、地域サポーターズをはじめ、官民が連携して集中的な支援を実施してまいりました。初回の選定以降、各地において、スタートアップ企業が次々と創出されている状況に鑑み、今回、東北6県に所在する有望なスタートアップ企業を発掘し、J-Startup TOHOKU へ追加選定を行います。

○選定企業への優遇

J-Startup TOHOKU ロゴの使用の他、首都圏の大企業やベンチャーキャピタル、地域企業とのネットワーク構築の機会提供や海外展開支援プログラムなどを通じ、事業戦略のブラッシュアップをはじめ、資金調達や業務提携、販路開拓の支援などを行います。

○選定のプロセス

スタートアップ企業支援に携わっている関係機関からの推薦(公募)を受け、事務局にて受付・確認の後、「仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会」が審査・選定します。公募要領等については、当局のホームページで公表します。

○選定スケジュール

- ・ 2022年7月21日(木曜日) 公募開始
- ・ 2022年9月30日(金曜日) 公募締切
- ・ 2022年10月～11月 集計、審査
- ・ 2022年12月 選定企業公表(予定)

○推薦機関

地方自治体(県、市町村)、経済団体、金融機関及びベンチャーキャピタル、独立行政法人、国立研究開発法人、大学及び高等教育機関、東北地域に所在する起業支援機関、J-Startup TOHOKU 地域サポーターズ(2022年7月21日時点で登録済の地域サポーターズに

限る)

○形式要件

- ・ 東北6県に事業所が所在すること（インキュベーション施設等への入居を含む）
- ・ J-Startup や J-Startup 地域版に選定されている企業は除く

○評価ポイント(要件)

- ①理念・ミッション: 事業性と社会性(SDGs に掲げる社会課題解決など)を両立する理念・ミッションを掲げていること
 - ②成長性: VC 等からのエクイティ出資や融資など、短期間での事業の急成長のための積極的な資金調達を行っていること
 - ③国際性: 海外展開が見込める事業であること
 - ④新規性・独創性: 事業に新規性や独創性が認められること
 - ⑤優位性: 事業に比較優位性が認められること
- ※①～③は必須要件。④及び⑤は、いずれか1つ必須要件。

2. これまでの取組

J-Startup TOHOKU は、東北経済産業局と仙台市(内閣府スタートアップ・エコシステム拠点都市「推進拠点都市」選定)が中心となり、東北地域が一体となったスタートアップ・エコシステムを構築・強化することを目的に2020年7月に立ち上げました。

(参考1)「J-Startup TOHOKU」を開始～東北地域が一体となったスタートアップ・エコシステムを構築・強化します～(2020年7月31日付けプレスリリース)

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_shinki/topics/pdf/200731.pdf

これまでに東北各地に所在する有力なスタートアップ企業を選定し(現32社)、官民が集中的に連携支援を行うことを通して、東北が一体となったスタートアップ・エコシステムの強化を目指しています。

(参考2)J-Startup TOHOKU 選定企業(現32社)の紹介

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_shinki/downloads/j-startup_intro.pdf

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局 地域経済部 産業技術革新課長 油川

担当者: 晴山、渡邊、丸森

電話: 022-221-4882(直通)